平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場会社名　特殊電極株式会社　　上場取引所　大
コード番号　3437　URL　http://www.tokuden.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 皆川　義晴
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 高島　良成　TEL 06-6401-9421

四半期報告書提出予定日　平成24年11月13日　配当支払開始予定日　平成24年12月7日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	3,726	0.3	86	△13.7	102	△18.1	37	△46.6
24年3月期第2四半期	3,715	—	99	—	125	—	70	—

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　16百万円　(△71.1%)　24年3月期第2四半期　55百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	4.72	—
24年3月期第2四半期	8.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	6,467	3,350	51.8	418.38
24年3月期	6,634	3,362	50.7	419.86

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　3,350百万円　24年3月期　3,362百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
25年3月期	—	3.50			
25年3月期(予想)			—	3.50	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,882	6.8	188	1.4	195	△9.6	104	37.6	13.07

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	8,010,000 株	24年3月期	8,010,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	2,093 株	24年3月期	2,093 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	8,007,907 株	24年3月期2Q	8,009,090 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞から緩やかに持ち直しているものの、欧州の債務問題、円高の長期化、原材料価格の高騰等、先行き不透明な状況のまま推移いたしました。

このような状況の中にあって当社グループは、営業部門におきましては、直販体制を活かした販売の強化推進と新規顧客の開拓に全力を尽くして、業績の向上に鋭意努力してまいりました。

生産工場及び工事工場におきましては、安全第一のもと、作業効率の向上とコスト削減に努めてまいりました。

また、研究開発などの技術部門におきましては、新技術の開発と研究成果の実用化に努めてまいりました。

その結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は3,726百万円（前年同四半期比0.3％増）となりました。また、損益面におきましては、営業利益は86百万円（前年同四半期比13.7％減）、経常利益は102百万円（前年同四半期比18.1％減）、四半期純利益は37百万円（前年同四半期比46.6％減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①　工事施工

積極的な提案型営業と徹底したコスト削減、品質管理により受注拡大に努めました結果、連続鋳造ロール工事、ダイカスト関連工事、現地加工工事、プラズマ粉体肉盛工事等の受注は増加しましたが、トッププレート工事の大型案件及び鉄鋼関連保全工事の受注が減少した結果、売上高は2,635百万円（前年同四半期比1.4％減）、セグメント利益は218百万円（前年同四半期比10.3％減）となりました。

②　溶接材料

直販体制の優位性を活かし、新規顧客等への販売強化に努めました結果、製品においては当社の主力であるフラックス入りワイヤの売上高は271百万円（前年同四半期比10.5％減）、商品のアーク溶接棒、ＴＩＧ、ＭＩＧ等の溶接材料の売上高は466百万円（前年同四半期比8.9％減）となり、溶接材料の合計売上高は738百万円（前年同四半期比9.5％減）、セグメント利益は131百万円（前年同四半期比2.5％増）となりました。

③　その他

アルミダイカストマシーン用部品の販売、環境関連装置の受注が増加した結果、売上高は352百万円（前年同四半期比54.8％増）、セグメント利益は25百万円（前年同四半期比347.1％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

１．資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計期間年度末に比べて166百万円減少し、6,467百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ111百万円減少し、4,854百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ54百万円減少し、1,613百万円となりました。これは主に、有形固定資産が減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ154百万円減少し、3,117百万円となりました。これは主に、短期借入金が減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ11百万円減少し、3,350百万円となりました。これは主に、為替換算調整によるその他の包括利益累計額が減少したことによるものであります。

２．キャッシュフローの状況

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計期間年度末に比べて19百万円増加し、1,374百万円となりました。

当第２四半期連結会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純利益98百万円に減価償却費の計上79百万円、退職給付引当金の増加18百万円、売上債権の減少125百万円などの資金増加要因があったものの、賞与引当金の減少19百万円、法人税等の支払額105百万円などがあり、177百万円の収入（前年同四半期は145百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、有形固定資産の売却による収入13百万円などの資金増加要因がありましたが、有形固定資産の取得による支出29百万円などがあり、20百万円の支出（前年同四半期は153百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、短期借入金の純減少額100百万円、配当金の支払額28百万円などの資金減少要因があり、136百万円の支出（前年同四半期は87百万円の支出）となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当初の計画通りに推移するものと考えており、現時点におきましては、平成24年５月21日公表の通期業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第２四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,354,397	1,374,281
受取手形及び売掛金	2,467,566	2,341,737
商品及び製品	566,799	562,836
半成工事	317,363	319,436
原材料及び貯蔵品	83,916	87,968
その他	176,306	168,598
貸倒引当金	△163	△157
流動資産合計	4,966,185	4,854,702
固定資産		
有形固定資産	1,411,879	1,353,772
無形固定資産	35,799	34,639
投資その他の資産	220,183	224,606
固定資産合計	1,667,862	1,613,018
資産合計	6,634,048	6,467,721
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,580,840	1,587,479
短期借入金	400,000	300,000
未払法人税等	110,777	60,156
賞与引当金	123,618	104,472
工事損失引当金	10,398	6,254
その他	207,193	201,701
流動負債合計	2,432,826	2,260,063
固定負債		
退職給付引当金	400,032	418,326
その他	439,012	439,012
固定負債合計	839,045	857,339
負債合計	3,271,871	3,117,402
純資産の部		
株主資本		
資本金	484,812	484,812
資本剰余金	394,812	394,812
利益剰余金	2,469,312	2,479,093
自己株式	△379	△379
株主資本合計	3,348,557	3,358,338
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,989	△6,493
為替換算調整勘定	18,608	△1,526
その他の包括利益累計額合計	13,619	△8,020
純資産合計	3,362,176	3,350,318
負債純資産合計	6,634,048	6,467,721

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	3,715,766	3,726,478
売上原価	2,808,478	2,803,459
売上総利益	907,288	923,019
販売費及び一般管理費	807,374	836,781
営業利益	99,913	86,237
営業外収益		
受取利息	806	665
受取配当金	1,307	1,299
雇用安定助成金	12,488	7,259
駐車場収入	1,459	1,501
その他	13,056	8,074
営業外収益合計	29,118	18,800
営業外費用		
支払利息	3,359	1,977
駐車場収入原価	512	513
営業外費用合計	3,871	2,491
経常利益	125,161	102,546
特別利益		
固定資産売却益	－	209
特別利益合計	－	209
特別損失		
固定資産売却損	7	－
固定資産除却損	357	144
投資有価証券評価損	－	4,102
特別損失合計	364	4,246
税金等調整前四半期純利益	124,796	98,510
法人税、住民税及び事業税	71,704	55,516
法人税等調整額	△17,753	5,184
法人税等合計	53,950	60,700
少数株主損益調整前四半期純利益	70,845	37,809
四半期純利益	70,845	37,809

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	70,845	37,809
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,790	△1,504
為替換算調整勘定	△12,071	△20,135
その他の包括利益合計	△14,862	△21,639
四半期包括利益	55,983	16,169
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	55,983	16,169
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	124,796	98,510
減価償却費	90,628	79,904
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△3,226	△6
賞与引当金の増減額（△は減少）	12,556	△19,146
退職給付引当金の増減額（△は減少）	7,673	18,294
受取利息及び受取配当金	△2,114	△1,964
支払利息	3,359	1,977
投資有価証券評価損益（△は益）	－	4,102
売上債権の増減額（△は増加）	△73,950	125,569
たな卸資産の増減額（△は増加）	71,074	△2,133
仕入債務の増減額（△は減少）	56,528	292
未払金の増減額（△は減少）	△17,094	△3,132
その他	△49,919	△18,701
小計	220,310	283,566
利息及び配当金の受取額	2,032	1,908
利息の支払額	△3,347	△1,960
法人税等の支払額	△72,784	△105,618
長期預り金の返還による支払額	△488	△96
営業活動によるキャッシュ・フロー	145,723	177,799
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△143,309	△29,584
有形固定資産の売却による収入	110	13,567
無形固定資産の取得による支出	－	△3,498
投資有価証券の取得による支出	△1,853	△1,876
敷金の差入による支出	△8,892	－
その他	50	1,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△153,895	△20,192
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△50,000	△100,000
リース債務の返済による支出	△9,225	△8,702
配当金の支払額	△28,034	△28,027
その他	△169	－
財務活動によるキャッシュ・フロー	△87,429	△136,730
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,860	△992
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△97,462	19,883
現金及び現金同等物の期首残高	1,733,349	1,354,397
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,635,887	1,374,281

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません